

伝えたいことを最初に

つばめガス 新聞活用し学ぶ



社員10人が分かりやすい伝え方や話の聞き方のこつを学んだ。

山陽新聞社でNIB



一組になって相手の仕事内容や趣味を聞き取る実習では「話し手の重要なポイントを繰り返したり、共感する姿勢を示したりすることで相手が話しやすくなる」とアドバイスした。

入社1年目の嶋田梨花さん(23)は「就活生の前で話をする機会もある。構成を意識して、花尾由紀子部長が講師を務め、「新聞記事のスタイルと同様に、一番伝えたいことを最初に話すことが大切」などと説明。2人

プロパンガス販売な業務への新聞活用をテーマにした研修(全3回)の最終回が開かれ、市南区福田)で4日、

つばめガス(岡山

(谷本こころ)